

授業支援システムの変更点 一部紹介

新LMSの利用方法はクイックスタート・操作マニュアルをご覧ください。

情報基盤センター(<https://www.itsc.ynu.ac.jp/>) > 各種サービス > YNU授業支援システム

情報基盤センター

システム全般

HOME画面	複数役割を持っている場合、役割ごとのお知らせを1つに統合
	複数役割を持っている場合、お知らせ転送設定を1つに統合
	複数役割の担当講義・履修講義を、現在の役割に関わらず全てHOME画面に表示
お知らせ	お知らせ機能の通知タイミングの変更
	メール配信タイミングの変更
全般	文字サイズ変更機能の廃止
	携帯電話（いわゆるガラケー）機能の廃止
	ブラウザの戻るおよび進むボタンでの画面遷移が可能 ※下記参照
	URLの直指定による講義・教材へのジャンプが可能
	複数デバイス、複数ブラウザ、複数タブからの同時利用が可能
	CSVダウンロード/アップロード機能全般について、文字コードを一律UTF-8に変更
	クリッカー機能の追加
グループワーク機能の追加	
ブラウザの [戻る/進む] ボタンによる 画面遷移	エラー時、ブラウザにより戻る事ができるが、その後ブラウザによる進むボタンを押下した際、エラー発生状態に進めるかは画面によって異なる
	一括ダウンロード・アップロードなどを行った後、ブラウザによって戻った後に進むとエラー画面へ遷移する
	ポップアップ画面を表示して、ブラウザの戻るボタンを押下すると、ひとつ前の画面に戻る
	お知らせ詳細より画面遷移し、他の方法で同画面へ遷移する。その後の操作でブラウザの戻る進むボタンを押下すると、お知らせ詳細画面やお知らせ詳細で遷移した場合の画面が表示される場合がある
	続けて別々のポップアップ画面を表示して、ブラウザの戻るボタンを押下すると、元の画面に戻らない

教員機能

授業作成全般	共通教材の廃止
	非公開の授業に登録されている教材がグレーアウトされる
教材作成全般	教材を作成するときに授業を最初に指定して作成するのではなく、教材作成時に教材格納場所で選択する
	作成途中のものは、非公開領域に保存される
	「編集開始」「編集終了」ボタンの廃止
教材流用	教材流用を実施した場合、一律非公開領域に流用される
講義流用	講義流用を実施した場合、教材は非公開状態で流用される
レポート	課題文がHTMLエディタによる入力に変更
テスト	設問の問題や解説、選択肢などがHTMLエディタによる入力に変更
	合格率や制限時間などの設定項目を、「基本情報」から「問題形式設定」に移動
掲示板	ディスカッションから名称変更
e-Learning	学習教材から名称変更
フィードバック	オフライン教材から名称変更
市販コンテンツ	市販教材から名称変更
旧掲示板	掲示板機能を廃止。データは掲示板（旧ディスカッション）に移行
出席	出席データのCSV一括アップロードに授業ID/出席一括処理IDを必要としないように変更
リンクURL	リンクURLで教員がアクセスすると、教員の編集画面ではなく受講者VIEWへ画面遷移する
TAの登録	情報基盤センターへの申請が不要になり、役割の権限を自由に設定し学生を登録できるように変更

受講者機能

授業実施	非公開、公開前の教材は表示されなくなる
出席	出席ボタンが授業からヘッダメニューに移動

『HOME画面』

複数役割の担当講義・履修講義を、現在の役割に関わらず全てHOME画面に表示

講義一覧 2015年度

月曜日

1限	通年	3限	通年	5限	通年
マクロ経済学		ミクロ経済学とマクロ...		キャリアデザイン・セ...	
前半	隔週	前半	隔週		
山田 太郎		山田 太郎		山田 太郎	

火曜日

5限	通年
キャリアデザイン・セ...	
受講者	
村上 愛子	

複数役割を持つ場合、旧LMSでは役割に応じて講義が表示されていました。
新LMSでは役割によらず全講義が表示されます。

受講者として設定されている講義は「受講者」と表示されます。

教員は「利用仮登録機能」で仮登録作業をする時だけ役割切替が必要です。

※ 授業支援システムでは教員が自分の授業科目の受講生にはなり得ないという考えで作成されています。
「役割変更」で「受講者」に切り替えても自身の講義を受講者として利用することはできませんので、
「受講者VIEW」機能を使用するか、「LMS専用YNUログインID」をご利用ください。

『お知らせ』

お知らせ機能の通知とメール配信のタイミングの変更

教員が受け取るお知らせ		説明	旧	新
レポート提出通知	履修者がレポートを提出したことを通知します。	定期	定期	
教材の公開通知	担当教員が教材を公開したことを通知します。			
Q&A質問通知	履修者がQ&Aの質問を登録したことを通知します。	定期	随時	
管理者からのお知らせ	管理者が発信したお知らせです。	随時	随時	

受講者が受け取るお知らせ		説明	旧	新
レポート提出期限通知	担当教員が設定している提出期限通知日にレポートが未提出であることを通知します。	定期	定期	
レポート評価通知	担当教員がレポートの評価を終了したことを通知します。			
掲示板評価通知	担当教員が掲示板の評価を終了したことを通知します。			
フィードバック評価通知	担当教員がフィードバック評価を終了したことを通知します。			
グループワーク評価通知	担当教員がグループワークの評価を終了したことを通知します。			
教材の公開通知	担当教員が教材を公開したことを通知します。	なし	随時	
掲示板投稿通知	履修者が参加している掲示板に投稿されたことを通知します。			
グループワーク投稿通知	履修者が参加しているグループに投稿されたことを通知します。	随時	随時	
Q&A回答通知	担当教員がQ&Aに回答を登録したことを通知します。			
管理者からのお知らせ	管理者が発信したお知らせです。			
担当教員からのお知らせ	担当教員が発信したお知らせです。			

定期のお知らせのメール配信は朝7時に配信します。

旧LMSでは、随時に配信されるお知らせの一部に対して、メール配信は定期で配信していました。

新LMSでは、随時配信のお知らせのメール配信は全て随時で配信します。

『全般』

CSVダウンロード/アップロード機能全般について、文字コードを一律UTF-8に変更

The screenshot shows a navigation menu with '必須項目' (Required Items) and '任意項目' (Optional Items). The '必須項目' section includes '基本情報', '内容編集', '教材格納場所', '問題形式設定', and '提示宛先選択'. The '任意項目' section includes '一括処理', '設問追加(複合)', '設問追加(単一)', and 'プレビュー'. The '一括処理' button is highlighted with a red dashed box, and its dropdown menu is also highlighted with a red dashed box. The menu options are: '設問一括ダウンロード', '設問一括ダウンロード (CSV)', '設問一括アップロード', '設問一括アップロード (CSV)', and 'キャンセル'.

CSVダウンロード/アップロードで入出力されるファイルの文字コードがUTF-8となります。文字コードがUTF-8となったことにより、第二外国語で記述された文字も、文字化けすることなくCSVファイルでの入出力が可能となります。

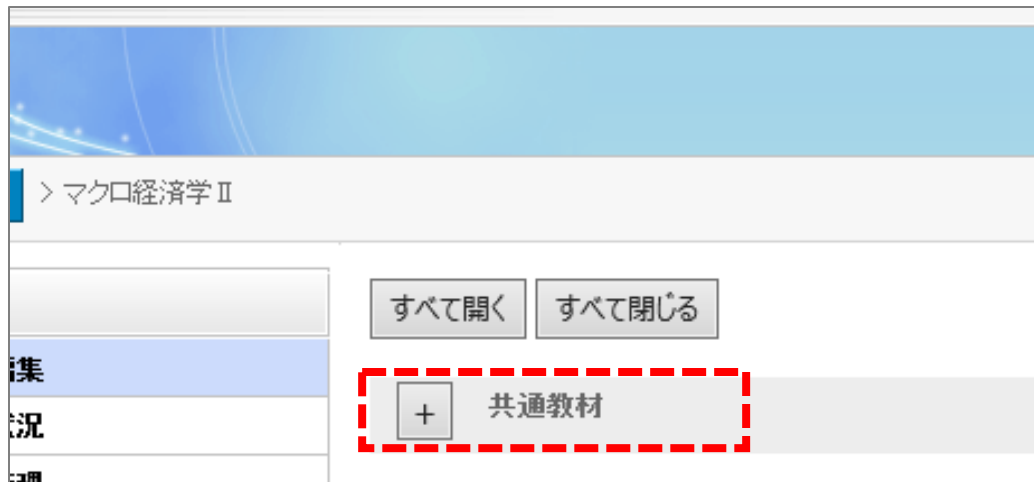
#対象指示	カテゴリ名	問題	解説	配点
qs	未設定	次の疑問文に対する適切な答えを選んでください。 사과가 맛있어요?		10
#対象指示	内容	解説	正解フラグ	
da	아니요, 사과가 좋아요.			0
da	네 사과가 맛있어요.			1
da	아니요, 사과가 비싸요.			0
#	-----			

【重要】

本機能が有効になると、CSVファイルで一括登録する機能はすべてUTF-8で保存されたファイルでの登録となります。UTF-8でないCSVファイルを登録すると、全角文字は文字化けした状態で登録されてしまうので、ご注意ください。

『授業作成全般』

旧LMSで初期作成されていた共通教材の廃止



旧LMSでは、授業「共通教材」が初期作成されていました。
新LMSでは「共通教材」を廃止しました。

※今年度までの講義内には既に共通教材フォルダがありますが、次年度講義が作成されたときには初期作成されないということになります。

『授業作成全般』

非公開の授業に登録されている教材がグレーアウトされる

The screenshot shows the old LMS interface for a course titled '第2回 国内総生産(GDP)'. At the top right, there are buttons for '削除' (Delete), '編集' (Edit), and '公開終了' (End Publication), with the latter highlighted by a red dashed box. Below these are buttons for '教材流用' (Reuse Material) and '教材追加' (Add Material). The main content area lists two materials: 'チェックテスト' (Check Test) and '為替の仕組み' (Mechanism of Exchange Rates). Both materials have a green '公開中' (Public) status button, which is also highlighted by a red dashed box. The update information for both is '更新:山田 太郎(2017/02/10)'.

旧LMSでは、授業が「非公開」でも、教材の状態が「公開中」などと表示しています。

The screenshot shows the new LMS interface for a course titled '第2回 国内総生産 (GDP) (2)'. The course is dated '2016/02/08'. At the top right, there are buttons for '削除' (Delete), '編集' (Edit), and '公開終了' (End Publication), with the latter highlighted by a red dashed box. Below these are buttons for '教材流用' (Reuse Material) and '教材追加' (Add Material). The main content area lists three materials: '教材名' (Material Name), 'テスト チェックテスト' (Test Check Test), and '資料 為替の仕組み' (Material Exchange Rates Mechanism). The status for all materials is '(公開終了)' (End Publication), which is highlighted by a red dashed box. The update information for the test and material is '教員太郎:2021/11/19'.

新LMSでは、授業が「非公開」だと、教材がグレーアウトされます。

『教材作成全般』

教材を作成するときに授業を最初に指定して作成するのではなく、
教材作成時に教材格納場所を選択する



The screenshot shows a course management interface for '第2回 国内総生産(GDP)'. At the top right, there are buttons for '削除' (Delete), '編集' (Edit), and '公開中' (Published), along with a dropdown menu showing '3'. Below this, there are buttons for '削除', '移動', and 'コピー'. On the right side, there are two buttons: '教材流用' (Reuse Material) and '教材追加' (Add Material), with the latter highlighted by a red dashed box. The main content area lists two items: 'チェックテスト' (Check Test) and '為替の仕組み' (Exchange Rate Mechanism), both marked as '公開中' (Published) and updated by '山田 太郎(2017/02/10)'.

旧LMSでは、最初に授業を指定して教材を作成します。



The screenshot shows the '教材作成' (Material Creation) section. A red dashed box highlights the '教材追加' (Add Material) dropdown menu, which contains several icons and labels: '資料教材' (Material Material), 'レポート' (Report), 'テスト' (Test), 'アンケート' (Survey), '掲示板' (Bulletin Board), 'e-learning', 'フィードバック' (Feedback), and '教材流用' (Material Reuse).

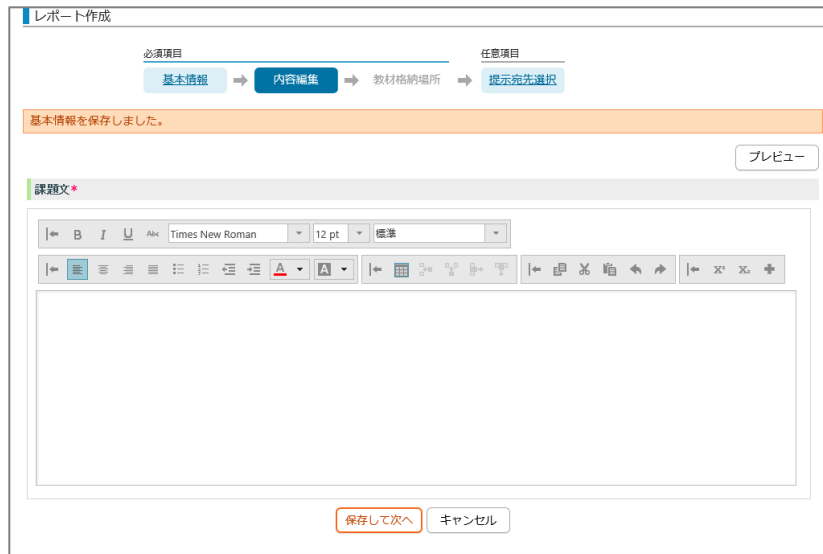
新LMSでは、最初に作成する教材を指定し、
教材作成の中で教材格納場所を指定します。



The screenshot shows the '公開終了' (Published) section. A red dashed box highlights the '授業追加' (Add Course) button. Below it, there is a list of course options with radio buttons. The selected option is '第2回 国内総生産 (GDP)'. Other options include '非公開領域/Non-disclosed Area', '共通教材' (Common Material), '第1回 マクロ経済学とは何か' (What is Macroeconomics?), '第3回 消費とは' (What is Consumption?), and '第4回 消費者物価指数' (Consumer Price Index). The '必須項目' (Required Item) section at the top right shows a flow: '基本情報' (Basic Information) → '内容編集' (Content Editing) → '教材格納場所' (Material Storage Location).

『教材作成全般』

作成途中のものは、非公開領域に保存される



レポート作成

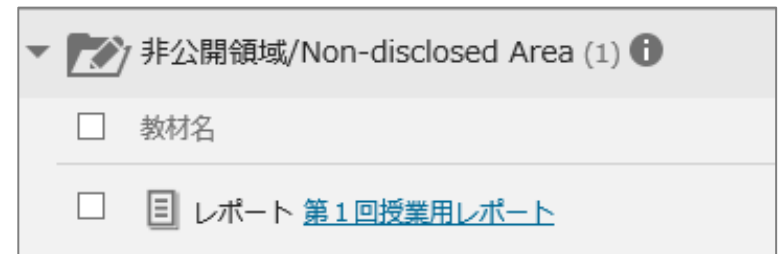
必須項目 任意項目

基本情報 → 内容編集 → 教材格納場所 → 提示優先選択

基本情報を保存しました。

課題文*

保存して次へ キャンセル



非公開領域/Non-disclosed Area (1)

- 教材名
- レポート 第1回授業用レポート

旧LMSでは、教材を作成している授業内に保存されました。
新LMSでは作成途中の教材は非公開領域に保存されます。

『教材作成全般』 「編集開始」「編集終了」ボタンの廃止

基本情報 内容編集 個別提示 **編集開始**

* は必須項目です。

タイトル* 為替の仕組み

提示開始日時 年 月 日 時 分

提示終了日時 年 月 日 時 分

戻る

基本情報 内容編集 個別提示 **-編集中-** **編集終了**

* は必須項目です。

タイトル* 為替の仕組み

提示開始日時 年 月 日 時 分

提示終了日時 年 月 日 時 分

キャンセル 登録

旧LMSでは、【編集開始】ボタンで編集を開始し、【編集終了】ボタンで編集内容が反映されます。

資料教材作成

公開中 ⓘ 必須項目 任意項目

基本情報 → 内容編集 → 教材格納場所 → 提示宛先選択

ファイル資料追加 外部資料追加 プレビュー

* は必須項目です。

ファイル資料 削除

ファイル名* 資料_為替の仕組み.doc クリア

資料名 為替の仕組み

詳細設定

保存 キャンセル

新LMSでは、「編集開始」「編集終了」ボタンが廃止されます。教材編集画面の「保存」を押下する事で、編集した内容が反映されます。

『レポート』

課題文がHTMLエディタによる入力に変更

『テスト』

設問の問題や解説、選択肢などがHTMLエディタによる入力に変更

合格率や制限時間などの設定項目を、「基本情報」から「問題形式設定」に移動

設問

* は必須項目です。

カテゴリ 未設定 カテゴリ選択

Rich text editor toolbar with icons for bold, italic, underline, font color, background color, bulleted list, numbered list, link, unlink, image, video, audio, table, and insert.

問題 *

公開終了

必須項目

任意項目

基本情報 → 内容編集 → 教材格納場所 → 問題形式設定

制限時間	<input type="text"/> 分
合格得点率	<input type="text"/> %
選択肢の表示順	<input checked="" type="radio"/> 固定表示 <input type="radio"/> ランダム
選択肢の番号表記	<input checked="" type="radio"/> 数字 (1/2/3・・・) <input type="radio"/> アルファベット大文字 (A/B/C・・・) <input type="radio"/> アルファベット小文字 (a/b/c・・・) <input type="radio"/> なし
繰り返し設定	<input type="radio"/> 再受験を許可しない <input checked="" type="radio"/> 再受験を許可する (<input type="text"/> 回まで)
問題の出題順	<input checked="" type="radio"/> 通常 <input type="radio"/> ランダム

新LMSでは、課題文の作成(レポート)や、問題・解説の作成(テスト)がHTMLエディタになります。画像ファイルや音声ファイルのアップロードはHTMLエディタ内のボタンから実施します。合格率や制限事項などは任意項目として、「問題形式設定」で設定するようになりました。

『授業実施』

非公開、公開前の教材は表示されなくなる

[旧LMS : 教員]


<input type="checkbox"/>  チェックテスト	公開待ち	更新: 山田 太郎(2017/02/14)	▼ ▲
<input type="checkbox"/>  為替の仕組み	公開中	更新: 山田 太郎(2017/02/14)	▼ ▲

[旧LMS : 受講者]

<input type="checkbox"/>  チェックテスト	公開待ち	-	登録日: 2017/02/14
<input type="checkbox"/>  為替の仕組み	公開中	未参照	登録日: 2017/02/14

旧LMSでは、非公開や公開前の教材が受講者に表示されていた。

[新LMS : 教員]

<input type="checkbox"/> 教材名	更新	状態	
<input type="checkbox"/>  テスト チェックテスト	山田 太郎:2017/02/14	公開前	1 ▼
<input type="checkbox"/>  資料 為替の仕組み	山田 太郎:2017/02/14	公開中	2 ▼

[新LMS : 受講者]

教材名	公開期限	状況
<input type="checkbox"/>  資料 為替の仕組み	-	未参照

新LMSでは、非公開や公開前の教材は表示されません。

『出席』(受講者機能)

出席ボタンが授業からヘッダメニューに移動

The screenshot shows the old LMS interface. At the top, there are tabs for '授業別に表示する', '教材別に表示する', and '状況別に表示する'. Below these are buttons for 'すべて開く' and 'すべて閉じる', and a button for '提示期間中の教材のみ表示する'. The course list includes '共通教材', '第1回 マクロ経済学とは何か', and '第2回 国内総生産(GDP)'. The '出席する' button is highlighted in a red dashed box. Below the course list, there are icons for 'チェックテスト' and '為替の仕組み', along with status indicators like '公開中', '未実施', '未参照', and '登録日:2017/02/14'.

旧LMSでは、出席ボタンが対応する授業内に表示されていました。

The screenshot shows the new LMS interface. At the top right, there is a user profile for '鈴木 花子 さん', a 'Language' dropdown, a settings gear icon, and a 'ログアウト' button. The '出席' button is now located in the header area and is highlighted in a red dashed box. Below the header, there are tabs for '授業別に表示する', '教材別に表示する', and '状況別に表示する'. A table lists courses with columns for '名称', '公開期限', '授業実施日', and '出欠'.

すべて開く	名称	公開期限	授業実施日	出欠
▶	共通教材 (5)	-	-	
▶	第1回 マクロ経済学とは何か (7)	-	2016/02/01	
▶	第2回 国内総生産 (GDP) (2)	-	2016/02/08	
▶	第3回 消費とは (10)	-	2016/02/15	

新LMSでは、出席ボタンはヘッダに表示されます。